



東京税関管内貿易概況（令和7年7月分）速報

令和7年7月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が4.6%増となり、7月としては過去最大となった。輸入は、同4.0%減となり、2ヵ月ぶりに減少となった。

その結果、差引額は、9,785億円の輸入超過となった（214ヵ月連続）。

東京港 輸出は2ヵ月連続の減少、輸入は2ヵ月ぶりに減少
 輸出は、半導体等製造装置、自動車の部分品及び内燃機関等が減少
 輸入は、がん具類、肉類・同調製品及び無機化合物等が減少

成田空港 輸出は7月としては過去最大、輸入は3ヵ月ぶりに減少
 輸出は、映像記録・再生機器、電気計測機器及び写真用・映画用材料等が増加
 輸入は、通信機、原動機及びＩＣ等が減少

羽田空港 輸出は8ヵ月連続の減少、輸入は5ヵ月連続の減少
 輸出は、科学光学機器、医薬品及び映像記録・再生機器等が減少
 輸入は、バッグ類、原動機及び科学光学機器等が減少

（単位：億円）

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	24,210	4.6%	25.9%	33,995	▲4.0%	35.9%	▲9,785
東京港	6,754	▲8.1%	7.2%	15,088	▲0.2%	15.9%	▲8,334
成田空港	16,940	11.7%	18.1%	16,833	▲7.1%	17.8%	107
羽田空港	343	▲10.7%	0.4%	1,191	▲2.3%	1.3%	▲848
全国	93,591	▲2.6%	100.0%	94,766	▲7.5%	100.0%	▲1,175

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和7年7月分	米ドル換算	145.56円/米ドル	前年同月：159.77円/米ドルと比べ8.9%の円高
-------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和7年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,355	-13.3	5.6
主 要 品 目 2	科学光学機器	1,029	0.4	4.2
主 要 品 目 3	電気計測機器	752	20.7	3.1

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電気計測機器	752	20.7	3.1	中国
増 加 2 位	映像記録・再生機器	356	48.4	1.5	米国
増 加 3 位	写真用・映画用材料	378	21.4	1.6	中国
減 少 1 位	医薬品	428	-33.6	1.8	スイス

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	4,198	4か月連続の減少	-1.5	自動車の部分品
対E U(注3)	2,242	3か月ぶりに減少	-6.7	有機化合物
対アジア	15,308	20か月連続の増加	5.5	電気計測機器 半導体等製造装置
対中国(注4)	7,471	20か月連続の増加	5.2	
対ASEAN(注5)	3,685	15か月連続の増加	7.2	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	3,197	-5.2	9.4
主 要 品 目 2	電算機類	3,162	33.6	9.3
主 要 品 目 3	通信機	2,480	-11.9	7.3

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	原動機	926	-30.9	2.7	米国
減 少 2 位	IC	1,505	-19.1	4.4	台湾
減 少 3 位	通信機	2,480	-11.9	7.3	中国
増 加 1 位	電算機類	3,162	33.6	9.3	メキシコ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	4,891	5か月連続の減少	-13.1	医薬品	-693
対E U(注3)	6,263	4か月連続の増加	3.3	航空機類	-4,021
対アジア	18,085	2か月ぶりに減少	-5.8	通信機 鉱物性燃料	-2,777
対中国(注4)	9,716	2か月ぶりに減少	-4.0		-2,245
対ASEAN(注5)	5,124	2か月ぶりに減少	-8.9		-1,439

●東京港 令和7年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	プラスチック	323	-6.8	4.8
主 要 品 目 2	電算機類の部分品	296	-13.4	4.4
主 要 品 目 3	自動車の部分品	288	-36.4	4.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	123	-61.8	1.8	中国
減 少 2 位	自動車の部分品	288	-36.4	4.3	米国
減 少 3 位	内燃機関	206	-22.5	3.1	米国
増 加 1 位	化粧品類	190	15.1	2.8	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,837	4か月連続の減少	-14.2	自動車の部分品
対E U(注3)	875	3か月ぶりに減少	-2.5	半導体等製造装置
対アジア	3,470	2か月連続の減少	-6.3	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	1,489	5か月連続の減少	-8.9	
対ASEAN(注5)	1,053	2か月連続の減少	-7.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	電算機類	1,154	26.4	7.6
主 要 品 目 2	衣類・同附属品	1,014	-4.4	6.7
主 要 品 目 3	通信機	763	131.4	5.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	がん具類	312	-32.7	2.1	中国
減 少 2 位	肉類・同調製品	600	-11.0	4.0	米国
減 少 3 位	無機化合物	91	-40.4	0.6	米国
増 加 1 位	通信機	763	131.4	5.1	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,351	4か月連続の減少	-1.9	無機化合物	486
対E U(注3)	1,808	5か月連続の減少	-4.6	肉類・同調製品	-933
対アジア	10,651	2か月連続の増加	1.6	通信機 衣類・同附属品	-7,182
対中国(注4)	6,404	2か月連続の増加	3.6		-4,914
対ASEAN(注5)	2,780	16か月ぶりに減少	-2.4		-1,727

●成田空港 令和7年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,228	-0.5	7.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	859	5.7	5.1
主 要 品 目 3	IC	544	-25.9	3.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	映像記録・再生機器	348	54.1	2.1	米国
増 加 2 位	電気計測機器	523	29.8	3.1	台湾
増 加 3 位	写真用・映画用材料	355	24.7	2.1	中国
減 少 1 位	IC	544	-25.9	3.2	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,231	4ヵ月ぶりに増加	10.3	映像記録・再生機器
対E U(注3)	1,331	2ヵ月連続の減少	-6.4	医薬品
対アジア	11,511	20ヵ月連続の増加	10.7	写真用・映画用材料
対中国(注4)	5,848	23ヵ月連続の増加	10.4	
対ASEAN(注5)	2,530	11ヵ月連続の増加	16.1	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,710	-9.9	16.1
主 要 品 目 2	電算機類	1,957	40.1	11.6
主 要 品 目 3	通信機	1,610	-32.7	9.6

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	通信機	1,610	-32.7	9.6	中国
減 少 2 位	原動機	677	-36.6	4.0	米国
減 少 3 位	IC	1,193	-23.7	7.1	台湾
増 加 1 位	電算機類	1,957	40.1	11.6	メキシコ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,295	3ヵ月連続の減少	-12.9	医薬品	-1,064
対E U(注3)	3,741	3ヵ月連続の増加	1.9	医薬品	-2,410
対アジア	6,775	2ヵ月ぶりに減少	-14.2	通信機	4,737
対中国(注4)	2,990	4ヵ月連続の減少	-18.5		2,858
対ASEAN(注5)	2,087	4ヵ月連続の減少	-9.7		442

●羽田空港 令和7年7月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	265	0.3	77.5
主 要 品 目 2	医薬品	28	-37.1	8.2
主 要 品 目 3	IC	6	-18.3	1.6

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	科学光学機器	3	-89.4	0.8	中国
減 少 2 位	医薬品	28	-37.1	8.2	米国
減 少 3 位	映像記録・再生機器	0	-89.4	0.1	中国
増 加 1 位	金属製品	3	53.8	0.8	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	111	5ヵ月ぶりに増加	35.8	再輸出品
対E U(注3)	26	3ヵ月連続の減少	-42.3	再輸出品
対アジア	192	8ヵ月連続の減少	-17.9	再輸出品
対中国(注4)	99	2ヵ月連続の減少	-33.4	
対ASEAN(注5)	68	2ヵ月ぶりに増加	6.0	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	323	24.3	27.1
主 要 品 目 2	医薬品	125	11.8	10.5
主 要 品 目 3	通信機	107	16.9	9.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	バッグ類	98	-44.7	8.2	フランス
減 少 2 位	原動機	91	-21.4	7.6	米国
減 少 3 位	科学光学機器	76	-19.7	6.4	タイ
増 加 1 位	航空機類	323	24.3	27.1	フランス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	95	2ヵ月ぶりに減少	-73.8	航空機類	16
対E U(注3)	702	3ヵ月ぶりに増加	46.1	航空機類	-676
対アジア	211	2ヵ月ぶりに減少	-0.2	通信機	-19
対中国(注4)	65	7ヵ月連続の増加	30.0		34
対ASEAN(注5)	129	6ヵ月連続の減少	-14.3		-61

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)。

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)。

羽田空港(羽田税関支署)。

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。